

経過報告

H30. 6. 1~H30. 8. 31

◆6月~8月のビューロー西でのボランティア登録は、個人が11名(男性3名と女性8名)、グループは2グループでした。このうち新規登録は個人の7名でした。

◆同期間のボランティア派遣は、個人83名および108グループ(509名)の方々に、演芸(歌や踊り、楽器演奏、手品等)、傾聴、プールや宿泊旅行等の付添い、絵手紙、祭りの手伝い等でご支援を頂きました。ありがとうございました。

来訪者	123名
ボランティア登録	14件
ボランティア派遣	592名
車いす貸し出し	4件

手話で話そう楽しい会話

< 肉 >



右手の親指と人差し指で左手の甲をつまむ。

< 玉ねぎ >



玉ねぎを切ると涙が出ることから

目の下に右手をおいて左右に動かし、泣く動作をする。

グループ紹介

「真寿園折り紙クラブ」

十年前、川越生きがい大学で折り紙クラブに出会い、以後、地元の方々に教えていました。その後、真寿園に依頼され、入所者の方々に教えて七年半になります。会員は十四名で、月二回、第一、第三火曜日の二時から一時間教えています。会員の方々には三十分程早く来て頂いています。当日の為に沢山折って来る会員もいます。活動時は一対一でおしゃべりをしながら楽しくやっており、入所者の方々にも折れる様な易しい折り紙を心掛けています。

ある時会員の人数が足りず、私が両脇に男性入所者を担当した時です。左の男性は仕事の話をしたかったのです。一方、右の男性はハーモニカを持参で何でも吹けるとの事。この時は一人で二人を受け持つ事の大変さを痛感しました。ある男性は、今帰らないと社長に叱られると言って、途中の折り紙も何もかもシャツのポケットに入れて帰られました。又、ある時は女性が得意になって歌っておられましたので、私達も一緒に歌いました。折り紙の得意な方はどうも虫や動物等を折った時、家族のストーリーを楽しそうに話していました。皆さん帰る時は画用紙等に貼った作品を大事そうに持ち帰っています。

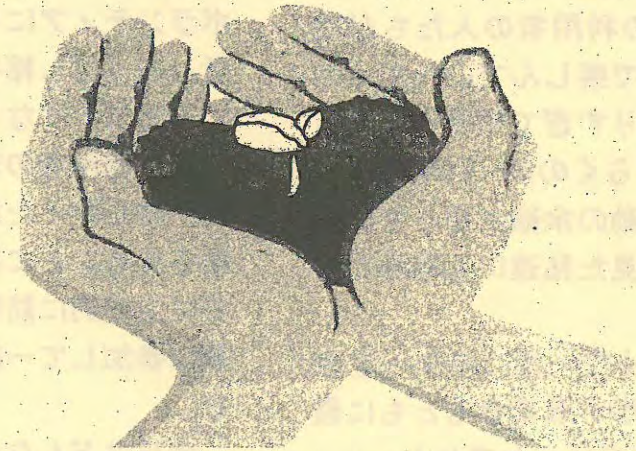
折り紙の魅力は折っている時の楽しさ、出来上がった時の達成感、又差し上げて喜ばれた時のうれしさ、そして広がって行く友達の輪です。会員の人達も楽しんでやっている様で感謝の気持ちを励みとして出来る限り続けて行きたいです。

真寿園折り紙クラブ 代表 佐藤多美江

ボランティアビューロー西

〒350-0815 川越市鯨井 1556-1
川越西文化会館(メルト)内 ☎・Fax 231-5730
開室日 月曜・水曜・土曜 10:00~15:00

ボランティアビューロー だより



NO. 114

2018. 9. 25 発行

社会福祉法人川越市社会福祉協議会
ボランティアビューロー西(西文化会館内)



拡がれネットワーク

「ボランティアの楽しみ」

田澤 彰

若い頃に楽器演奏が趣味だったので、後期高齢になった今、ボランティアを楽しんでいます。

3年ほど前にクラシックギターの仲間と介護施設に伺い、演奏を楽しんでいただきました。その後ハーモニカサークルの仲間、さらにフォークギターの仲間、とボランティア活動の仲間が増えていきました。

今では年に7～8回、依頼のあった施設に向きます。そこでは童謡・唱歌を中心にヒット歌謡曲まで、多岐にわたる曲を演奏します。事前に施設側に選曲をお伝えしています。

会場の20～30人の利用者の人たちが観客で、歌、手拍子、笑顔で楽しんでいただくのです。演奏につい力が入りすぎて間違ふこともあります。終了後もしばらくの間、利用者の人たちに笑顔が見られ、感動の余韻が残っているみたいです。その様子を見た私達にも感動がいつまでも残るのです。

職員の一人が飛び入りで一緒にギターを合せていただいた時は、観客も演奏者もともに最高に盛り上がったことは忘れられません。

このように充実した老後を精一杯楽しんでおります。今後も、体力の続く限りボランティア活動を続けたいと思っています。

「ボランティア活動を始めて」

田中 美恵子

定年退職で福祉の仕事辞めて10年。いつか経験を生かしたボランティア活動を始めたいと思っておりました。

自治会活動には参加しておりましたが、経験を生かすボランティア活動にはなかなか一歩が踏み出せずにいました。

そのきっかけとなったのが広報で知った「川越市介護支援いきいきポイント事業」でした。早速、社協で行った説明会に参加し、その時に「いきいきポイント事業」に登録しました。同時にボランティアビューロー西のボランティアにも登録し、高齢者施設の利用者との「話し相手」のボランティアから始めてみることになりました。

施設利用者の若い頃の苦労話に共感したり、楽しかった思い出話をお聞きし、その笑顔を見ることに喜びを感じたりしながら、今では定期的に訪問しています。時には施設行事に参加して一緒に楽しんだりもしています。

今日はどんな出会いがあるのかなあといつも楽しみにして出掛けています。

私もこれから進む道、人生の先輩等色々な人々のお話を聞き有意義な人生が送れるように、また、いつまでも続けられるように私も頑張ろうと思っています。

施設紹介

「笠幡病院」

当院は病床数136床の医療療養病院です。

治療を終えられたあとも医療が必要な方を長期的に受け入れさせていただいております。

ベッドで寝ている時間が多く、車椅子に乗ることも嫌がっていた患者さんが、ボランティアさんが来ると聞いて「車椅子に乗って歌を聴きに行きたい！」とおっしゃるようになり、ご家族もボランティアさんに合わせてお越しいただくことも増え、久しぶりに患者さんの笑顔を見ることができたと喜んでおります。

これからも職員一同、心よりお待ち申し上げます。

笠幡病院 近内晴美

お知らせ

①登録ボランティア施設見学会のご案内

今回はウォーキングを兼ねて近隣の施設を訪問させていただきます。

日時 10月12日(金)

10:00～12:00

訪問先 ソラスト川越とつばさ館(ウォーキング距離:約4km)

申込み ボランティアビューロー西(電話231-5730)まで

開設日は月・水・土の10:00～15:00

②福祉バザーの開催

〈名細文化まつり〉

日時 10月21日(日)

9:00～13:00

場所 名細市民センター1階テラス

※手芸ボランティア「すずらん」の皆さまが作った作品を販売します。

収益金は川越市社会福祉協議会へ寄付していただいております。

